

竹の子だより

第115号 平成31年4月27日(土)発行

発行責任者 坂井 正志

編集 明星会広報委員会

発行 社会福祉法人 明星会

【住所】〒250-0052

神奈川県小田原市府川752-5

【TEL】0465-32-7740

【FAX】0465-32-7741

明星会HP



竹の子学園



※ 利用者の個人名・写真の掲載についてはご本人とご家族の了承を得ておこなっています。

◎新年度あいさつ◎

理事長 安藤 進

社会福祉法人明星会は、制度に基づく社会福祉事業にとどまらず、生活困窮者等の公益事業や地域にあるさまざまな福祉課題に積極的に取り組むとともに法人のホームページ、広報誌等の媒体を通じて、積極的な情報公開を行い、透明性の高い法人経営に取り組んでおります。三十一年度も基本理念・行動指針に基づいて取り組み、地域の皆様方と障害者支援の輪を広げ、障害者が一人でも多く地域で自立した生活ができるよう努めてまいります。

総合施設長 坂井 正志

平成六年に竹の子学園がスタートして二十五年が過ぎました。制度変化に合わせて、事業を拡大させてきましたが、昨年度は、じっくり支援に取り組みうとした一年でした。取り組みの一つが、権利擁護でした。県の障害者虐待の事例集を使い、各事業所で検討してそれを持ち寄り、良い支援に生かしていくこととしました。また、県の人権委員会で、念願だった新しいあおぞらプランⅢを作りました。明星会ではあおぞらプランの順守を掲げて利用者の権利を守っていきます。

平成31年度 明星会 組織図

相談支援センター エール

(指定特定相談支援・指定障害児相談支援)
(指定一般相談支援 (地域移行・地域定着))

相談支援センター りあん

(足柄上地区委託障害者相談支援事業)

露木 とし 所長
(管理者・相談支援専門員)



相談支援専門員

高橋初美 山田 愛 (りあん)

山崎健一
(兼務)

相談員

小泉愛里



放課後等デイサービス ぽっぷ

(放課後等デイサービス)

安藤 智美 所長
(管理者・児童発達支援管理責任者)



三橋未希 寺嶋眞保



(公益事業)

ハッピー・ONE・STEP

佐藤 光夫 責任者



鈴木康浩 鈴木陽花利



本部

藤澤 智子 事務長



美濃島万理子 椎野弘子
柴田綾子 溝田洋子



新あおぞら宣言

- 第一条 障害者としてではなく一人の人間としてみてほしい。
- 第二条 自分のことは自分で決めます。
- 第三条好きなところで暮らします。
- 第四条 自分のお金は自分のために使います。
- 第五条 生きがいをもちます。
- 第六条 共に生きる社会を作ります。

あおぞらプランの紹介

竹の子学園がスタートした平成六年に有識者で構成された人権検討委員会です。最初のあおぞらプランが作られました。しかし人権侵害はなくなりませんでした。そこでの反省から、利用者の声を反映させたあおぞらプランⅡが平成十二年に作られました。障害者権利条約の批准に向けて様々な国内法が整理され、あおぞらプランⅡとのずれが生じたので新しいあおぞらプランの作成を人権委員会を始めました。全施設利用者の声を聴くことを目標に、アンケートを実施し、六条にまとめました。

(坂井)

基本理念

- 一 利用されるすべての方が、安心して、信頼していただける支援を行ないます。
- 二 地域の一員として、地域福祉の向上に貢献します。
- 三 チームワークを重視した、健全で活力ある行動をし、福祉のプロとして自己研鑽に努めます。

職員行動指針

- 一 私たち職員は、受容の精神を持ち、利用者の気持ちに寄り添います。
- 二 私たち職員は、利用者一人一人をかけがえのない存在としてとめ、権利擁護に努めます。
- 三 私たち職員は、福祉の担い手として、地域福祉向上に積極的に貢献します。
- 四 私たち職員は、本物の支援者となるため、努力を惜しまず、常にスキルアップします。





理事会

理事長
安藤 進



総合施設長
坂井 正志

竹の子学園

障害者支援施設
短期入所
日中一時支援

坂井 正志 施設長（管理者）

小島 彰則 支援リーダー
（サービス管理責任者）



1寮

サブリーダー

廣澤貴大 和田英晴
岡田清香 江利川卓也
安藤匠耶 斉藤梨恩



2寮

寮長

志賀明日美 山崎瑞央
石井千尋 山崎公子
市川 梓 柏木杏実
岩市誉子



3寮

林 政行 真田有希
山崎 旭 堀 嵩
扇谷方康



竹の子 ケアセンター

生活介護

佐藤 光夫 所長
（管理者・サービス管理責任者）



細野真理子 内海直美
和田友美 鈴木康浩
松井康隆 鈴木秀和
田邊実里 中津川晴奈



4寮

寮長

奥津知子 天野めぐみ
嘉山めぐみ 鈴木陽花利
小笠原美樹 吉田くるみ



看護師 東 和美
管理栄養士 田尻尚子



パン工房ハッピー

就労継続支援 B 型
就労定着支援

坂井 正志 所長

美濃島 嘉治
（管理者・サービス管理責任者）



遠藤愛香 石井めぐみ
府川康司



竹の子ホーム

共同生活援助

清田 聡 所長
（管理者・サービス管理責任者）



大橋 辰紀
（サービス管理責任者）



土橋正代 松本 薫
林 美貴 山崎健一
小野 享司 （兼務）



宮澤敬子 鈴木和子
浅野慶子 伊豆滋美
谷美津子 三浦圭子
渡辺幸恵



経営管理指針

- 一 明星会は、法人にかかわるすべての方が、安心して、信頼していただける経営を行ないます。
- 二 明星会は、県西地域の福祉の担い手として、地域福祉の向上に積極的に貢献します。
- 三 明星会は、福祉のプロとなるため、役員を含むすべての職員が、研修の機会を持ちます。





パン工房
ハッピー



春のおもいで

竹の子
ホーム

日帰り研修

今年は山梨県へほうとう作りに行ってきました。ハッピーでも小麦粉を使っていますが、この日は生地を手で練りこんだり野菜を煮込んだりと、普段の作業とは違って色々体験する事ができ、とても有意義な研修になりました。(府川)

ほうとう完成!!



同じ太さになるかな?



平成30年度最後の土曜レクリエーションは毎年大人気のいちご狩りでした。小田原市栢山にあるベリーの森で美味しく苺を食べ、楽しみました。来年度も利用者様が楽しめるレクリエーションを考えていきます。(中津川)

美味しい〜★
たくさん食べました!



珍しい白いちご(エンジェルエイト)
があったよ♪



竹の子
ケアセンター

いちご狩り

飲めや歌えや宴会だあ☆



県西地区 グループホーム 交流会

全員集合〜!!



2月2〜3日に毎年恒例となっている県西地区グループホーム交流会があり、竹の子ホームも参加しています。好天にも恵まれ、温泉や美味しい食事に皆さん大いに楽しまれました。(土橋)

竹の子
学園

わくわくノリノリ コンサート

毎年
楽し
みに
な
る
し
ト



わくわく
ノリノリ
♪



3月17日(日)に第15回ワクワクのりコンサートに参加して来ました。最初に日産ベイシルバージャズオーケストラの演奏がありました。アニメメドレーなど知っている曲が始まるとノリノリになり踊っていました。また、みつばちマヤマヤのコンサートでは他事業所の利用者様と一緒に色々な歌で盛り上がり楽しまれました。(柏木)

観しドワ
てなキク
いカドワ
まらキク
す真剣
に



お菓子も
もらったよ!

竹の子学園ヴィーホールをお借りして、「ドラえもん のび太の宝島」の上映会をしました。みんな大好きなドラえもん、笑いあり、感動ありで楽しめました。(田邊)



ぽっぷ

休日稼働プログラム

退職者紹介

事務長としての十年

間、皆様には大変お世話になりました。明星会で勤めさせていただきまして、貴重な経験として、今後の人生に活かしていくつもりでございます。本当にありがとうございました。



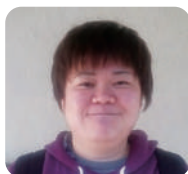
事務長
磯崎 敦子

この度、退職することになりました。沢山のご指導をいただき、多くの事を学ぶことができました。本当にありがとうございます。



竹の子ケアセンター
所長
佐藤 良美

支援員時代を含め、十一年間お世話になりました。皆様の笑顔に支えられ、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



看護師
加藤 めぐみ

この度、竹の子ケアセンター栄養士露木彩奈さんが退職されました。お疲れ様でした。

第44回 明星会職員・家族会 合同研修



二月二十三日土曜日に竹の子学園のV1ーホールにて第四十四回家族会職員合同研修会が行われました。

今回は日本障害者協議会より赤平守氏を講師にお招きし意思決定支援について研修を行いました。なぜ意思決定支援が必要なのか、日常のエピソードも交えながら講演は分かりやすく大変参考になりました。そして意思決定支援の理解が深まりました。

「Nothing about us without us」私たちが抜きに私たちのことを決めないで！支援をしていく中でこの言葉を大切な言葉として頭に入れて支援をしていきたいと思います。

(中津川)



竹の子ビル避難訓練



三月二十七日(月)十三時三十分。非常ベルが鳴り、館内に緊張が走りました。「火事です。逃げてください。」と避難の音が飛び、

職員の誘導により、竹の子ケアセンター、放課後等デイサービス、スぽつぷの利用者様総勢四十五名は、速やかに外へと避難されています。本番を想定し、事前周知を行わなかったため、驚いてしまった利用者様もいらっしゃいました。が、実践しながら、緊張感のある訓練となりました。今回は南足柄消防署様の都合により当日の立ち合いは行えませんが、消防署とも協力を図り今後も、いつ災害が

起こるかかわからない気持ちを持ち、日々避難訓練にも取り組んでいきたいと思

います。

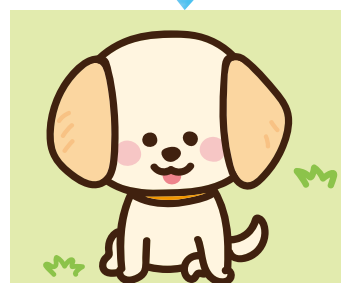
(鈴木康浩)



竹の子ケアセンター アニマルセラピー開催

第2回

アニマルセラピーって？



竹の子ケアセンターで好評のアニマルセラピー。動物と触れ合うことで、ストレスを軽減させたり、その人に自信を持たせたりといった効果があり、精神的な健康を回復させることができます。と考えられています。

三月六日に第二回目となるアニマルセラピーを開催致しました。前回に引き続き、みかん動物病院様協力のもと六頭のワンちゃんに来てくれました。皆様好みのワ

ンちゃんに触

れることで癒しをもらいとても穏やかな表情をされていました。

(和田)



役員会等開催報告

【平成三十一年度第四回理事会】が平成三十一年三月五日、竹の子学園ヴィーホールにて開催されました。

冒頭、理事長より本年度「第二回職務の執行状況報告」がありました。

決議事項については以下のとおり。▼
議案第一号「平成三十年度補正予算案の承認」▼議案第二号「平成三十一年度事業計画案の承認」▼議案第三号「パン



工房ハッピー就労移行支援の廃止及び就労継続支援（Ｂ型）定員増について」定員六名の就労移行支援事業を廃止し、就労継続支援事業（Ｂ型）の定員を現行の十四名から二十名に増員します。▼議案第四号「平成三十一年度予算案の承認」▼議案第五号「諸規程改定の承認」改定が承認された規程は以下の通り。『会議の目的及び審議事項に関する規程』「竹の子学園利用者預り金等取扱規

程」「パン工房ハッピー就労継続支援Ｂ型運営規程」「相談支援センターエール運営規程」「経理規程」「就業規則」▼議案第六号「施設の長他の重要な職員の選任解任」次年度より管理職に新しく三名が選任されました。▼議案第七号「真壁一良監事ご逝去に伴う役員等の選任解任の提案」真壁監事の後任として和田信男理事、和田理事退任後の後任として村野慶氏を理事とすることを評議員会に提案します。併せて評議員会において和田信男氏が監事に選任されましたら、評議員選任解任委員に任命されることについて承認されました。▼議案第八号「第三者委員の選任」真壁氏の第三者委員の後任に真田英孝監事が選任されました。▼議案第九号「平成三十一年度臨時評議員会開催について」

（磯崎）

【平成三十一年度臨時評議員会】が平成三十一年三月二十六日、竹の子学園ヴィーホールにて開催され、和田信男氏が監事に、村野慶氏が理事に選任されました。（磯崎）

訃報

明星会設立当初よりご尽力いただきました真壁一良監事が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます

ありがとう善意の気持ち

▼寄付

- ・県立おだわら諏訪の原公園様
- ・清流の郷様
- ・小田原市社会福祉協議会様



▼チャリティーin小田原招待

- ・磯村みどり様

▼ボーリング招待

三月二十七日に小田原白梅ライオンズクラブ様のご招待でコロナワールドにてボウリング大会に参加させていただきました。初めは皆さん緊張されていました。だんだんと緊張も解けストライクやスパアを取ると周りいるボーラインティアの方とハイタッチなどをしたりとボーリングを大いに楽しまれていました。最後にたくさんのお菓子も頂き、ありがとうございました。（廣澤）



苦情解決

明星会では、社会福祉法第八十二条「社会福祉事業の経営者は、常に、その提供する福祉サービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努めなければならない。」の規定により、苦情解決責任者坂井のもと、各事業所の管理者・サービス管理責任者を苦情の受付担当者として苦情解決に努めています。昨年度は、一件の苦情がありました。支援の質の向上のために、小さいことでも苦情としてあげていただくようお願いしています。いただいた苦情は、職員全体で検討し、再発防止に向けて全力で取り組んでいきます。今後も明星会では、利用者の幸せのため苦情解決に努めていきます。（坂井）

編集後記

春の訪れが年々早く感じるようになりました。温暖化のためか、自分が歳をとったからなのか…。いずれにせよ春という季節を肌で感じることはとても気持ちがいいもので、新たなスタートを切る方も多いと思います。明星会も新メンバーを加え今年度も一致団結し進化し続けられるように努力してまいります。（和田）

